

京都府の地震活動

令和4年（2022年）6月

第 35 卷 第 6 号

京都地方気象台

目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】京都府南部での地震活動について③	・・・ 8
津波フラッグについて	・・・ 9

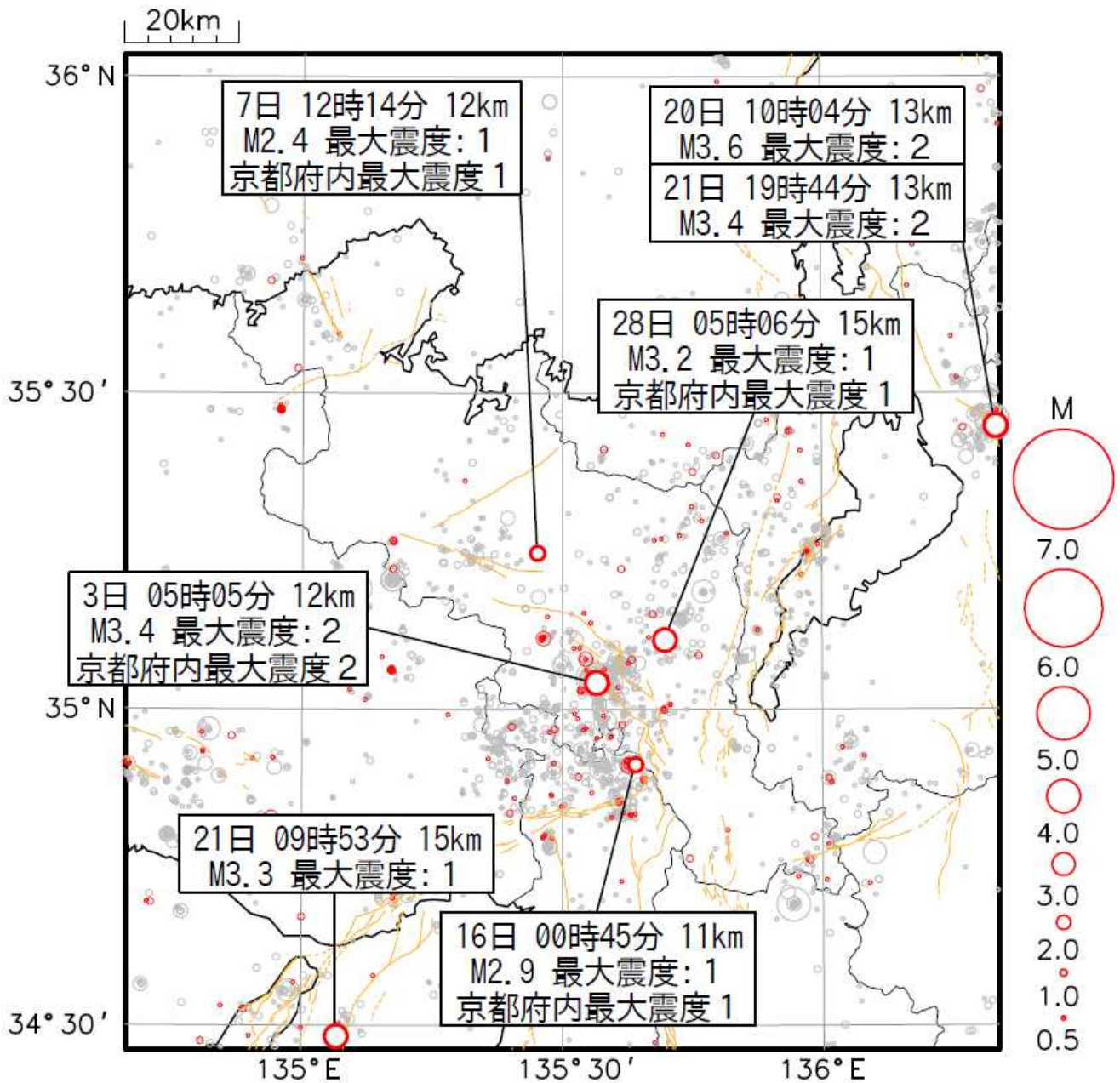
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・ (2021年7月1日～2022年6月30日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・ 2022年6月の地震を赤く表示（総数289）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・ 震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・ 橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

概況

6月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は16回、震度1以上の揺れを観測した地震は7回でした（5月はそれぞれ29回、9回）。

京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震は6回ありました（5月は7回）。

3日05時05分 京都府南部の地震（深さ12km、M3.4）により、京都府亀岡市で震度2を観測したほか、京都府、大阪府、兵庫県で震度1を観測しました。

7日12時14分 京都府南部の地震（深さ12km、M2.4）により、京都府京丹波町で震度1を観測しました。

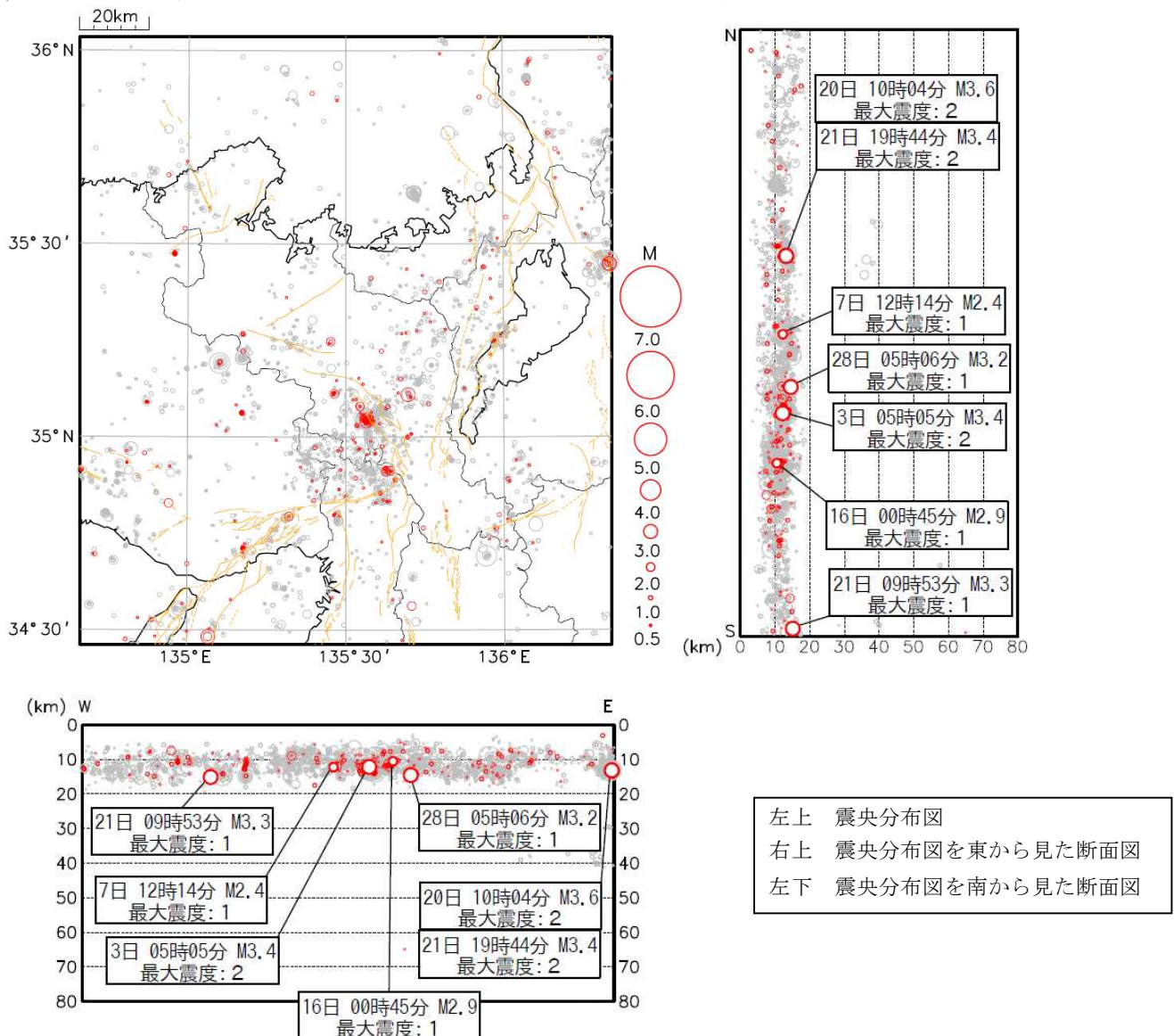
16日00時45分 大阪府北部の地震（深さ11km、M2.9）により、京都府京都市中京区・西京区・宇治市・亀岡市・城陽市・向日市・長岡京市・八幡市・大山崎町・久御山町で震度1を観測したほか、大阪府で震度1を観測しました。

17日00時51分 徳島県南部の地震（図の領域外：深さ45km、M4.9）により、京都府八幡市・与謝野町・久御山町・南山城村で震度1を観測したほか、中部地方から中国・四国地方にかけて震度4～1を観測しました。

26日06時31分 奈良県の地震（図の領域外：深さ55km、M3.4）により、京都府井手町で震度1を観測したほか、三重県、奈良県で震度1を観測しました。

28日05時06分 京都府南部の地震（深さ15km、M3.2）により、京都府京都市中京区・右京区・山科区・西京区・亀岡市で震度1を観測したほか、滋賀県、大阪府で震度1を観測しました。

震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・（2021年7月1日～2022年6月30日、深さ0～80km、M \geq 0.5）
- ・2022年6月の地震を赤く表示（総数289）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2022 年 6 月）

番号	観測日時		震央地名	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	規模 (M)
	月日	時分					
①	6月3日	05:05	京都府南部	35° 02.5'	135° 33.9'	12	3.4
②	6月7日	12:14	京都府南部	35° 14.8'	135° 27.1'	12	2.4
③	6月16日	00:45	大阪府北部	34° 54.7'	135° 38.4'	11	2.9
④	6月17日	00:51	徳島県南部	33° 54.7'	134° 35.3'	45	4.9
⑤	6月26日	06:31	奈良県	34° 13.3'	135° 59.8'	55	3.4
⑥	6月28日	05:06	京都府南部	35° 06.5'	135° 41.8'	15	3.2

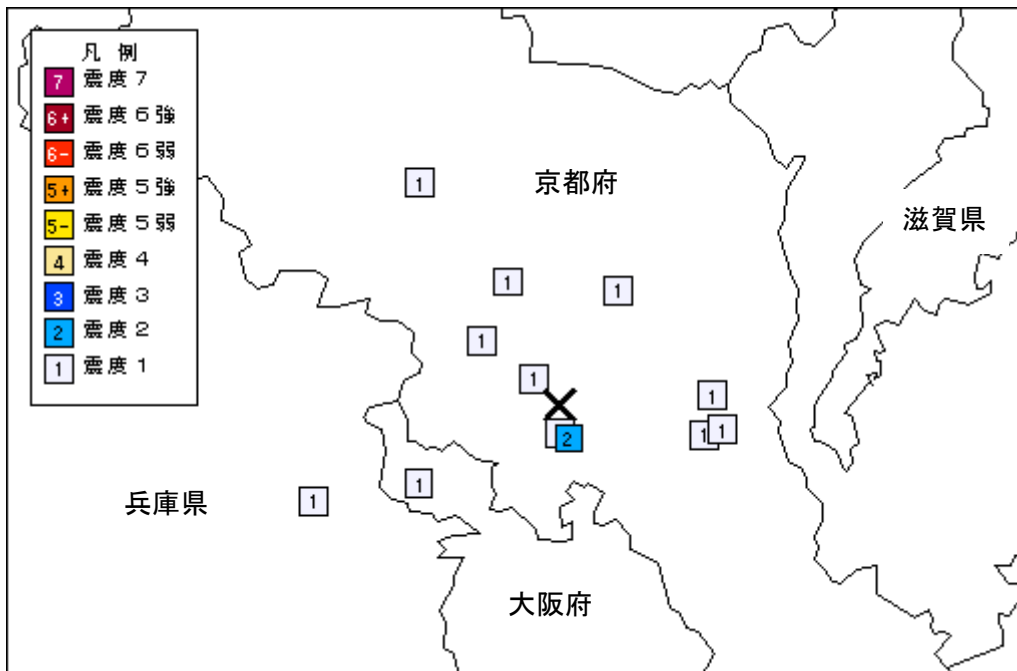
地域	震度観測点	所属	各地の震度					
			①	②	③	④	⑤	⑥
北 部	福知山市内記	気	-	-	-	-	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-	-	-	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-	-	-	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-	-	-	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-	-	-	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-	-	-	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-	-	-	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-	-	-	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-	-	-	-	-
	宮津市柳井手	自	-	-	-	-	-	-
	伊根町亀島	防	-	-	-	-	-	-
	伊根町日出	自	-	-	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-	-	-	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-	-	-	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-	-	-	-	-
	京丹後市網野町	自	-	-	-	-	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-	-	-	-	-
与謝野町加悦	自	-	-	-	1	-	-	
与謝野町岩滝	自	-	-	-	-	-	-	
与謝野町四辻	自	-	-	-	1	-	-	
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	1	-	-	-	-	-
	京都北区中川	自	-	-	-	-	-	-
	京都上京区麩ノ内町	自	1	-	-	-	-	-
	京都上京区今出川御前	自	-	-	-	-	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	-	-	-	-
	京都左京区田中	自	-	-	-	-	-	-
	京都左京区鞍馬	自	-	-	-	-	-	-
	京都左京区花脊	自	-	-	-	-	-	-
	京都左京区岩倉	自	-	-	-	-	-	-
	京都左京区大原	自	-	-	-	-	-	-
	京都中京区西ノ京	気	1	-	-	-	-	-
	京都中京区河原町御池	自	-	-	1	-	-	1
	京都東山区清水	自	-	-	-	-	-	-
	京都下京区河原町堀小路	自	-	-	-	-	-	-
	京都南区西九条	自	-	-	-	-	-	-
	京都右京区京北周山町	自	1	-	-	-	-	1
	京都右京区大寨	自	-	-	-	-	-	1

地域	震度観測点	所属	各地の震度					
			①	②	③	④	⑤	⑥
南 部	京都右京区嵯峨	自	-	-	-	-	-	-
	京都右京区嵯峨松原	自	-	-	-	-	-	-
	京都伏見区竹田	自	-	-	-	-	-	-
	京都伏見区醍醐	自	-	-	-	-	-	-
	京都伏見区向島	自	-	-	-	-	-	-
	京都伏見区淀	自	-	-	-	-	-	-
	京都伏見区久我	自	-	-	-	-	-	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	-	-	-	-	1
	京都山科区西野	自	-	-	-	-	-	1
	京都西京区壱原	自	-	-	-	-	-	-
	京都西京区大枝	自	-	-	1	-	-	1
	宇治市宇治琵琶	気	-	-	1	-	-	-
	宇治市折居台	防	-	-	-	-	-	-
	亀岡市安町	気	2	-	1	-	-	1
	亀岡市余部町	防	1	-	1	-	-	-
	城陽市寺田	自	-	-	1	-	-	-
	向日市寺戸町	自	-	-	1	-	-	-
	長岡京市開田	自	-	-	1	-	-	-
	八幡市八幡	自	-	-	1	1	-	-
	大山崎町円明寺	自	-	-	1	-	-	-
久御山町田井	自	-	-	1	1	-	-	
京田辺市田辺	自	-	-	-	-	-	-	
井手町井手	自	-	-	-	-	-	1	
宇治田原町立川	自	-	-	-	-	-	-	
笠置町笠置	自	-	-	-	-	-	-	
和束町釜塚	自	-	-	-	-	-	-	
精華町南福八妻	自	-	-	-	-	-	-	
南山城村北大河原	自	-	-	-	1	-	-	
京丹波町坂原	気	-	-	-	-	-	-	
京丹波町蒲生	自	-	-	-	-	-	-	
京丹波町橋爪	自	-	-	-	-	-	-	
京丹波町本庄	自	1	1	-	-	-	-	
南丹市美山町島	自	-	-	-	-	-	-	
南丹市園部町小椋町	自	1	-	-	-	-	-	
南丹市八木町八木	自	1	-	-	-	-	-	
南丹市日吉町保野田	自	1	-	-	-	-	-	
木津川市山城町上粕	自	-	-	-	-	-	-	
木津川市加茂町里	自	-	-	-	-	-	-	
木津川市木津	自	-	-	-	-	-	-	

注 1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注 2：表○数字は、6月に京都府内で震度 1 以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

① 6月3日 05時05分 京都府南部の地震 (M3.4、深さ12km) の震度分布図 (観測点別)



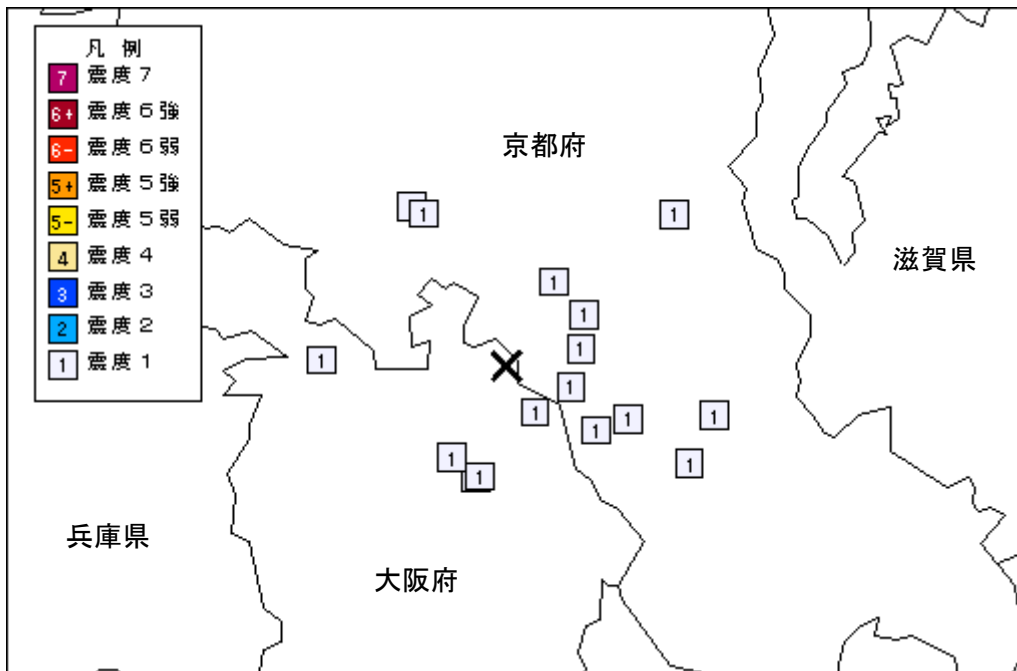
(図中の×印は震央位置)

② 6月7日 12時14分 京都府南部の地震 (M2.4、深さ12km) の震度分布図 (観測点別)

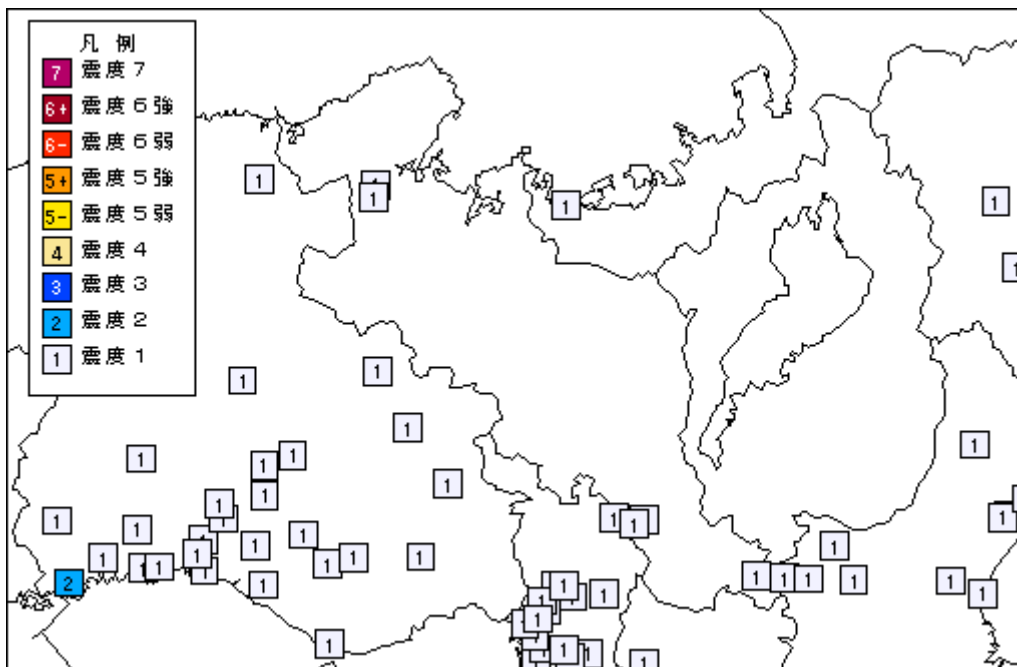
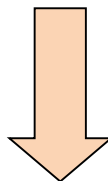
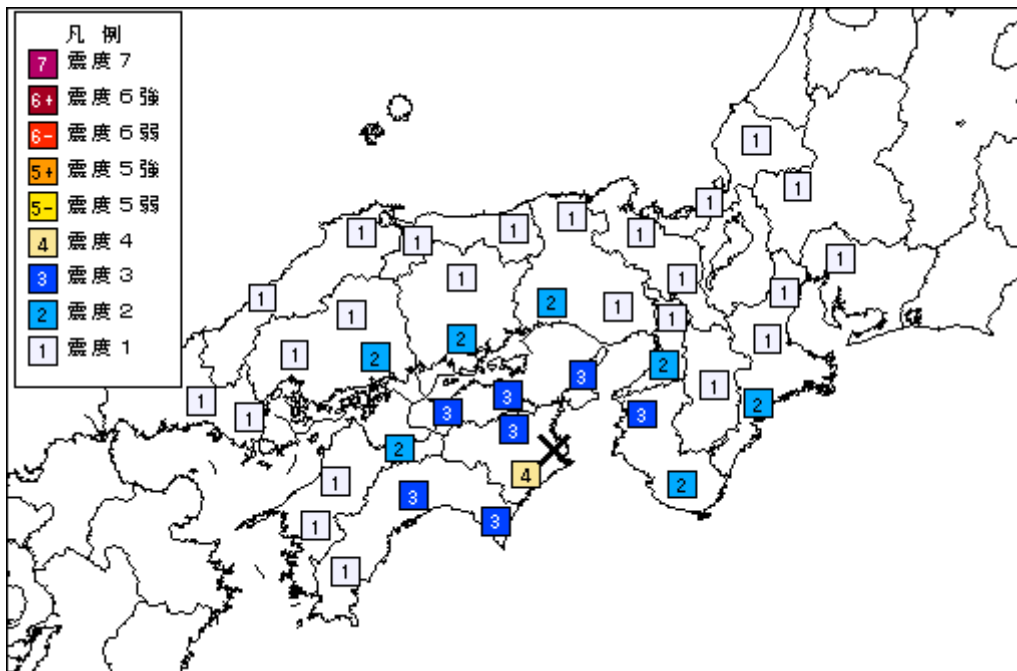


(図中の×印は震央位置)

③ 6月16日00時45分 大阪府北部の地震 (M2.9、深さ11km) の震度分布図 (観測点別)

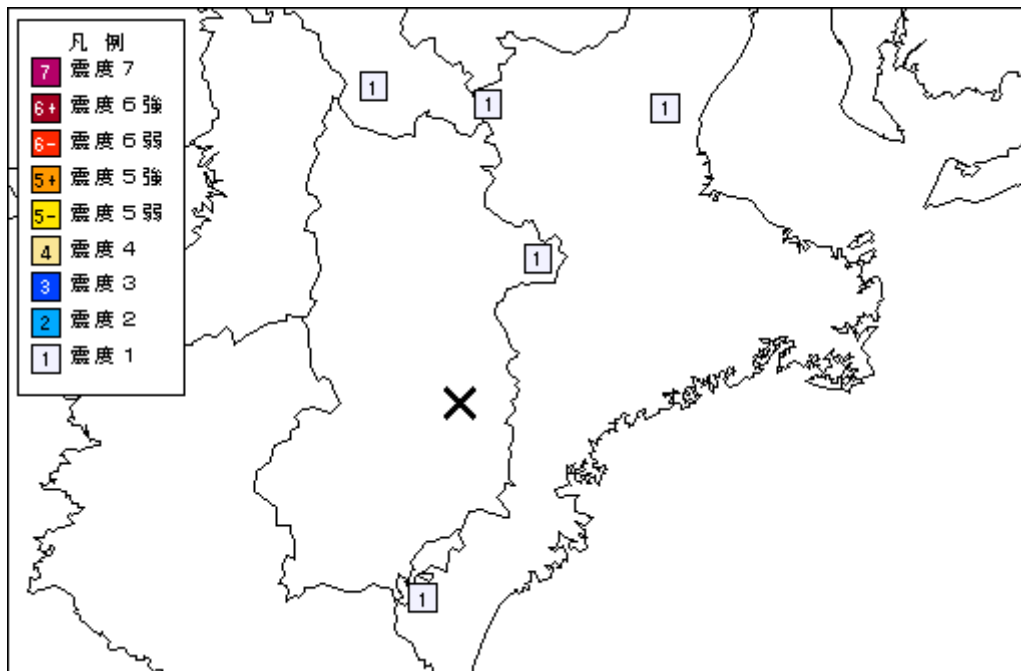


④ 6月17日 00時51分 徳島県南部の地震 (M4.9、深さ45km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



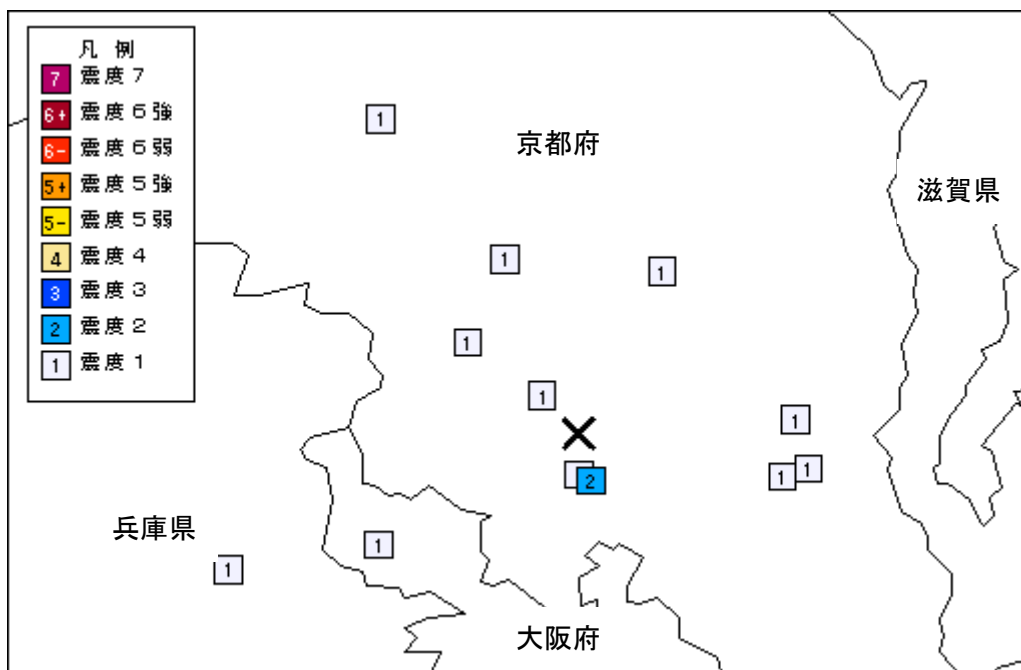
(図中の×印は震央位置)

⑤ 6月26日 06時31分 奈良県の地震 (M3.4、深さ55km) の震度分布図 (観測点別)



(図中の×印は震央位置)

⑥ 6月28日 05時06分 京都府南部の地震 (M3.2、深さ15km) の震度分布図 (観測点別)



(図中の×印は震央位置)

【地震一口メモ】

京都府南部での地震活動について③

京都府の地震活動「3月～5月号」の一口メモでは、3月31日に発生した京都府南部の地震とその後の地震活動について資料を掲載しました。今回「6月号」も京都府南部の地震活動について掲載します。

3月31日以降、京都府南部を震源とする地震で京都府内で震度1以上を観測する地震は、7月3日現在15回発生しています（震度4：2回、震度3：2回、震度2：4回、震度1：7回。6月中に観測された震度の状況等については、本資料の1ページ目からご覧ください）。3月20日から7月3日までの京都府付近の地震活動の分布を示したのが図1であり、マグニチュード4以上の地震が近傍で発生しています。また、今回の活動域（図1の四角領域内）での地震活動の推移を表したのが図2です。図2から3月31日の地震が発生して以降、地震活動が活発となり、消長を繰り返しながら継続してきているものの、6月中旬以降はそれ以前と比べると活動が落ち着いてきています。気象台では、今後も、引き続き、活動状況を注意深く監視していきます。日頃からいつ地震が起きても対応できるよう十分な備えや訓練をお願いします。

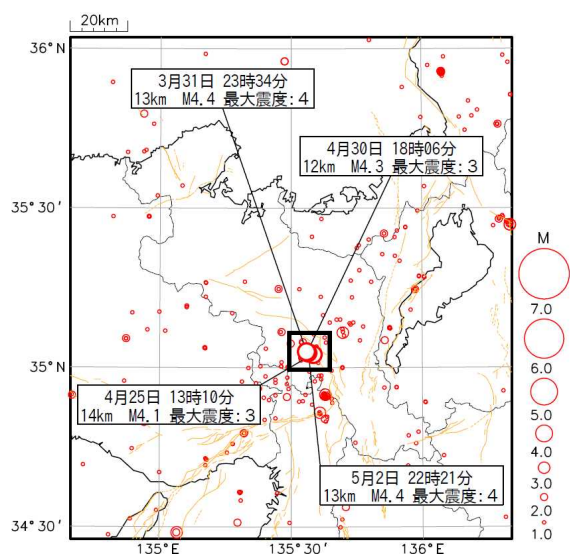


図1 震央分布図（2022年3月20日～7月3日。深さ0～30km、マグニチュード1.0以上、吹き出しはマグニチュード4以上の地震、橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す）

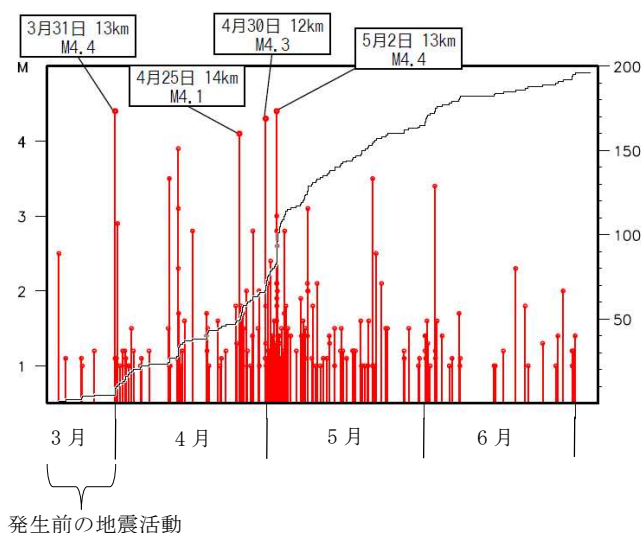


図2 図1の四角領域内のM-T図及び回数積算図（横軸：時間、縦軸左：マグニチュード、縦軸右：地震回数。吹き出しは図1と同様）

京都地方気象台ホームページ「京都府の地震活動（定期刊行物）」

https://www.jma-net.go.jp/kyoto/2_data/publications/index.html

【地震一口メモ】

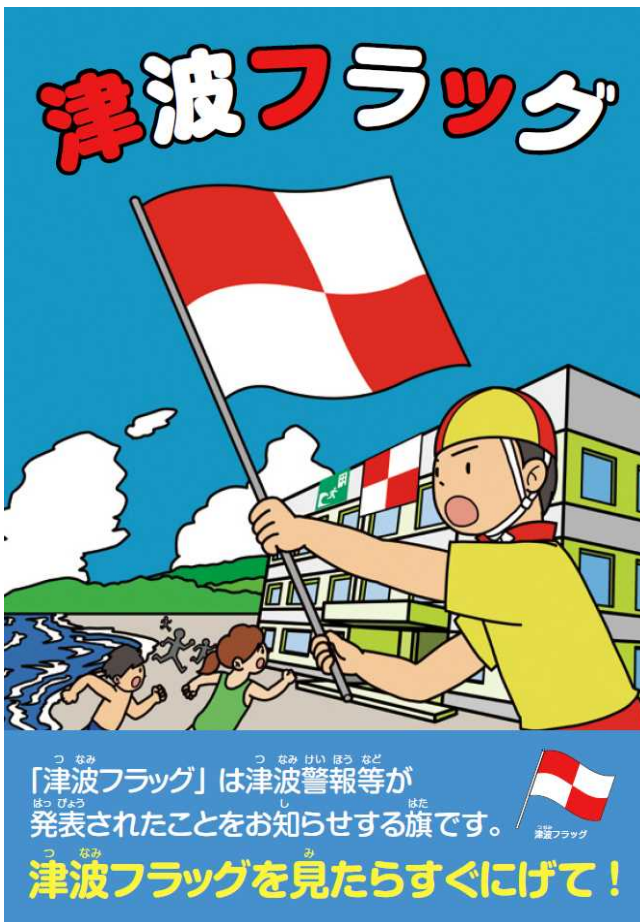
津波フラッグについて

気象庁は、令和2年度から津波フラッグの普及、導入に向けた取り組みをすすめています。津波を伴った大きな地震が発生し、気象庁から津波警報、注意報が発表された場合、海水浴場等では、放送設備を使い避難を呼びかけますが、遊泳している方や聴覚障害者の方には伝わらない可能性があります。そこで、津波フラッグという旗を使い、視覚的にも避難を呼びかけます。なお、詳細については、気象庁ホームページをご覧ください。

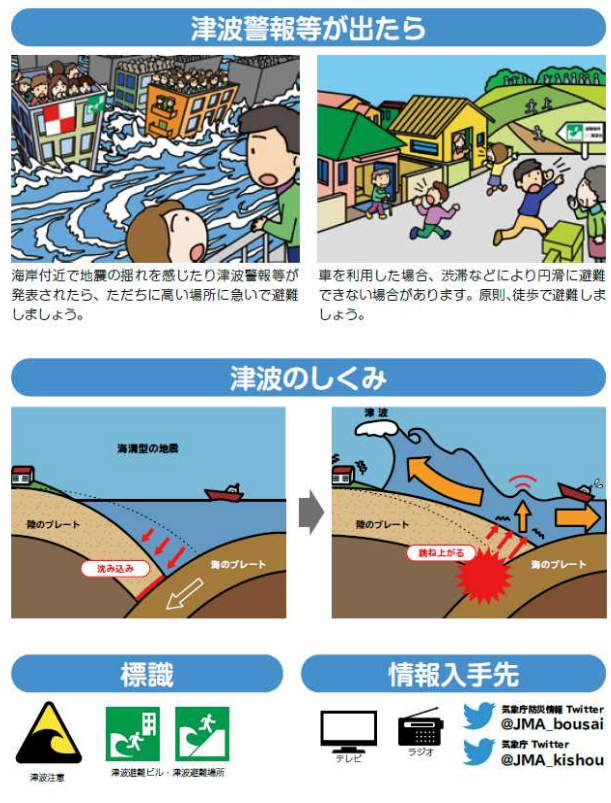
さて、昨年度（令和3年度）、京都府内の一部海水浴場で津波フラッグが導入されました。今年度においても、みなさんが出かける海水浴場で津波フラッグが導入されているかもしれません。津波フラッグは下記リーフレットにあるように赤と白の格子模様の旗です。この旗を振っているのを見かけられたら、直ちに海から離れて高台などへ避難してください。

また、津波フラッグが見えなくても、海岸付近で揺れを感じた場合には同様に高台などへまず避難してください※。

※津波発生時は、ライフセーバーや監視員の安全が確保された上で津波フラッグを運用しますので、旗が振られないこともあります。揺れを感じたらすぐ避難することが大切です。



津波フラッグのリーフレット「津波フラッグ」





車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。原則、徒歩で避難しましょう。

テレビ、ラジオ、スマホ等により、最新の情報を確認しましょう。

津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。地震による揺れが無い場合や揺れを感じにくい場合にも大きな津波が来襲する可能性もあります。

目指すところは、避難所ではなく避難場所!
沿岸沿いにお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。また、日頃からいるような場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。

(避難所はその後の避難生活を送るための場なので、切迫した災害の発生から逃れるための避難所とは異なります。)

津波警報等が出たら

知る手段 津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話等で知ることができます。知る手段に、令和2年6月より新しく「津波フラッグ」が加まりました。海岸で「津波フラッグ」を見かけたら、速やかに避難しましょう。

津波フラッグのデザイン
津波フラッグ(赤白格子模様)は、国際信号旗の「船舶の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです。U旗は、海外では海からの緊急避難を知らせる旗として多く用いられています。ただし、U旗は、他の国際信号旗と組み合わせることで別な意味になることがあります。

津波! ラジオ
サイレン
携帯電話
津波フラッグ 海水浴場等で知らせる
今すぐ避難! テレビ

■旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることがあります。

情報種類	津波注意報	津波警報	大津波警報		
予想される津波の高さ	表記しない	高い	巨大		
数値	1m (0.2m~1m)	2m (1m~3m)	5m (3m~5m)	10m (5m~10m)	10m超 (10m~)

津波は繰り返し発生しますので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
津波警報等が出ている間は絶対に戻ってはいけません!

津波避難誘導の標識の例
津波浸水地域の標識の例
津波警報等を伝える旗

津波避難場所 津波避難ビル 津波注意 津波フラッグ

内閣府 総務省消防庁 気象庁

津波フラッグのリーフレット「地震だ、津波だ、すぐ避難！」

(参考) ポスターやリーフレットの大きな画像は、下記の気象庁ホームページ「津波フラッグ」内にあります。

気象庁ホームページ「津波フラッグ」

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html